



第2回 物理教育シンポジウム

高校の物理, 大学の物理 —そしてその接続—

日時：2011年4月3日（日）13:00～16:30

場所：東京大学小柴ホール（東京都文京区本郷7-3-1）

平成24年から前倒しで実施される新学習指導要領で、高校物理は大きく変わろうとしています。一方、多様化した学生と専攻を抱える大学において、物理教育の在り方は、理工系の基礎科目としてだけでなく、物理系学科の専門教育としても、改めて問われています。本シンポジウムでは、「高校の物理」と「大学の物理」の接続を意識しながら物理カリキュラムの全体像を俯瞰し、その将来像を討論にて見出したいと考えています。多くの物理教育・理科教育関係者のご参加をお待ちしております。

プログラム （講演題目は若干変更される場合があります）

13:00～13:10	はじめに	
13:10～13:40	大学教育の質保証の在り方についての学術会議の検討	—中等教育との接続をめざして— 北原 和夫（ICU）
13:40～14:10	知っていますか？高校物理で何を教えているか	川角 博（東学大附属高）
14:10～14:40	新入学生のデータと全学的基礎物理教育の改革	鈴木 勝（電通大）
14:40～15:00	—休憩—	
15:00～15:30	高校物理の授業実践の具体例	—インタラクティブな授業をめざして— 岸澤 真一（埼玉県立越谷北高）
15:30～16:30	総合討論	

参加費： 無料

事前申込み先：

電子メールkouza-at-jps.or.jp（-at-を@に置き換えて下さい）、またはFAX 03-3432-0997で、①氏名、②職業、③連絡先住所、④電子メールまたは電話番号をご記入の上、3月31日（木）までにお申し込みください。当日の参加申し込みも受け付けますが、参加者数等の把握のため、事前の申し込みをお願い致します。お預かりした個人情報シンポジウム運営にのみ使用します。

問合せ先：

日本物理学会事務局 物理教育委員会係
〒105-0004 東京都港区新橋5-34-3 栄進開発ビル5F
TEL 03-3434-2671 または上記電子メール宛

主催：日本物理学会物理教育委員会，共催：日本物理教育学会

後援：神奈川県教育委員会，埼玉県教育委員会，千葉県教育委員会 東京都教育委員会（予定）